

会社概要 (2016年6月30日現在)

社名 株式会社 MonotaRO(英文名 MonotaRO Co.,Ltd.)
 本社 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3F
 物流センター 尼崎DC:兵庫県尼崎市西向島町75-1
 多賀城DC:宮城県多賀城市栄2-1-1
 プロロジスパーク多賀城3F・4F
 設立 2000年10月
 資本金 19億3,312万円
 従業員数 1,166名(アルバイト・派遣社員を含む)
 子会社 株式会社 NAVIMRO(韓国ソウル市)
 主な事業内容 インターネットを利用した間接資材の販売

株式の状況 (2016年6月30日現在)

発行可能株式総数 168,960,000株
 発行済株式の総数 124,880,000株
 株主数 9,526名

大株主

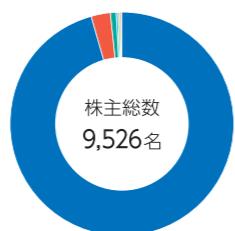
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
GRAINGER INTERNATIONAL INC	56,448,000	45.2
GRAINGER JAPAN INC.	6,080,000	4.86
THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	4,040,233	3.23
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	3,795,563	3.03
CITIBANK, N.A.-NY, AS DEPOSITORY BANK FOR DEPOSITORY SHARE HOLDERS	3,641,766	2.91
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,022,800	2.42
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C AMERICAN CLIENTS	2,710,100	2.17
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	2,304,800	1.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,272,800	1.81
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE IEDU UCITS CLIENTS NON LENDING 15 PCT TREATY ACCOUNT	1,428,400	1.14

役員 (2016年8月31日現在)

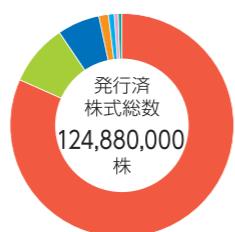
取締役兼代表執行役社長 鈴木 雅哉
 取締役会長 濑戸 欣哉
 取締役 宮島 正敬
 取締役 山形 康郎
 取締役 喜多村 晴雄
 取締役 岸田 雅裕
 取締役 David L. Rawlinson II(デヴィッド・エル・ローリンソンII)
 執行役 柴垣 香平
 執行役 吉野 宏樹
 執行役 甲田 哲也
 執行役 安井 卓
 執行役 橋原 正明



所有者別株主数分布



所有者別株式数分布



株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 3月中
 基準日 定時株主総会 12月31日
 中間配当 6月30日
 期末配当 12月31日
 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 Tel. 0120-094-777(通話料無料)
 上場証券取引所 東京証券取引所市場第1部

公 告 方 法 電子公告
 当社ホームページURL
<https://www.monotaro.com/main/ir>
 ただし事故その他やむを得ない事由によって電子公告する
ことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

【ご注意】 ①株券電子化に伴い、株主様の住所変更、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設している口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)では取り扱いできませんのでご注意ください。②特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。③未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



<https://www.monotaro.com>

Web ホームページのご案内

事業者向けサイトのほか、消費者向けサイト、
 モバイルサイトなどをオープンしています。「IR情報」の
 ページには投資家の皆様への情報を掲載しています。

株主優待サイトのご案内

<https://stockholder.monotaro.com/>

多くのご要望にお応えし、専用の株主優待サイトからお申込みいただけようになりました。

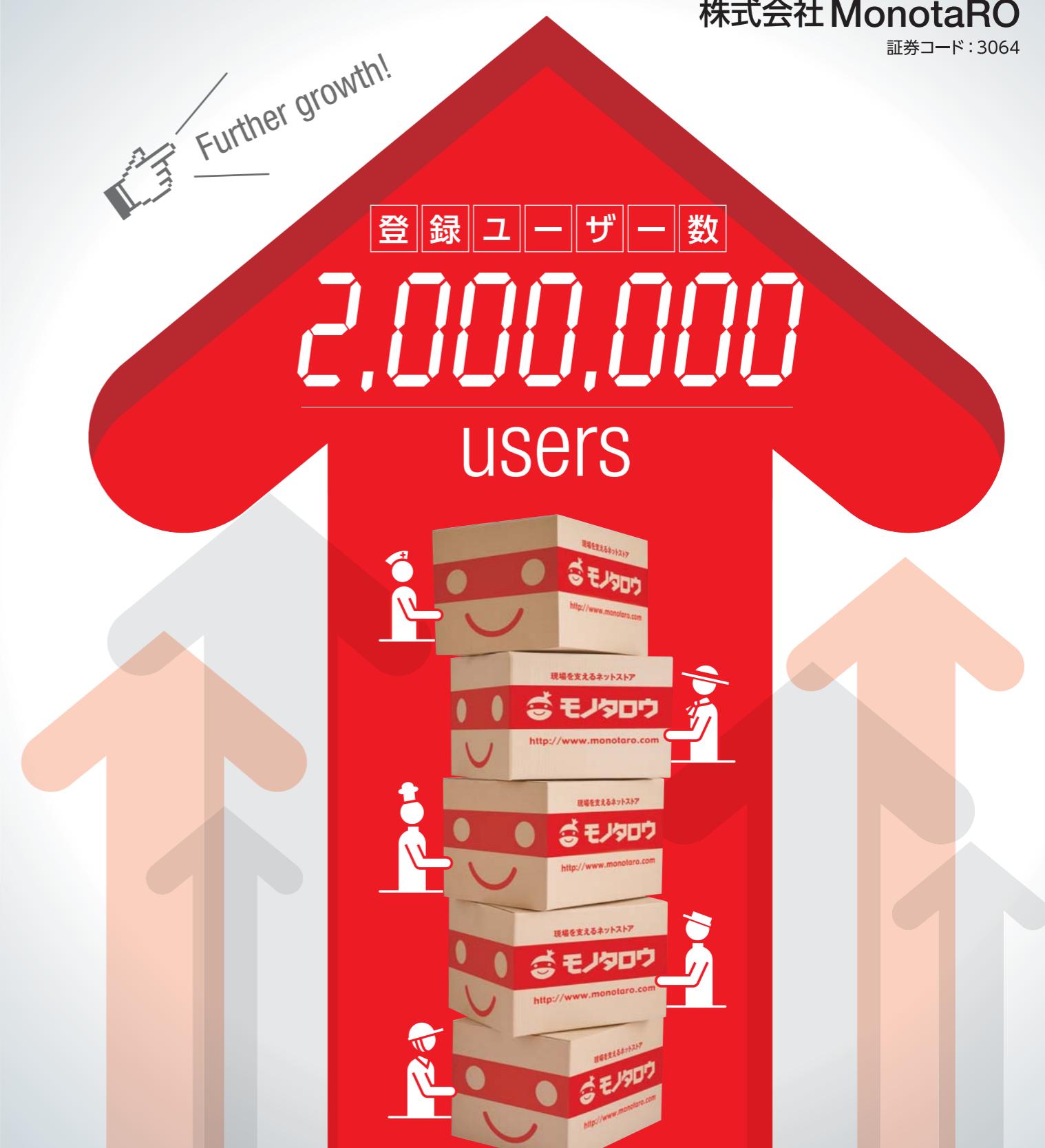
IR情報メール配信サービスのお知らせ

<https://www.magicalir.net/3064/mail/index.php>

適時開示情報やその他リリース情報をメールで配信!ご登録は上記の当社ホームページよりどうぞ!

株式会社 MonotaRO

証券コード : 3064





より多くのお客様に、
より多くの商品とサービスを提供し、
事業拡大を通して企業価値の向上に
努めてまいります。

代表執行役社長 鈴木 雅哉

株主・投資家の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。ここに、第17期第2四半期(平成28年1月1日～平成28年6月30日)の事業概況を代表執行役社長 鈴木よりご報告させていただきます。

Q 第17期(2016年12月期)第2四半期の決算概況とその背景を教えてください。

A 金融や経済政策による景気の下支えがなされる一方、中国経済や欧州の諸問題が先行きの不透明感をもたらしています。しかし、どのような状況にあっても景気循環の一つとして冷静に捉え、引き続き、より多くのお客様により多くの商品・サービスを提供していくとする、我々のやるべき計画に注力してきました。顧客ベースの拡大やプロモーションの強化など、施策の着実な積み重ねから、結果として当第2四半期の連結累計期間における売上高は33,297百万円、営業利益4,509百万円、当期純利益は2,977百万円となり、増収増益を達成しました。

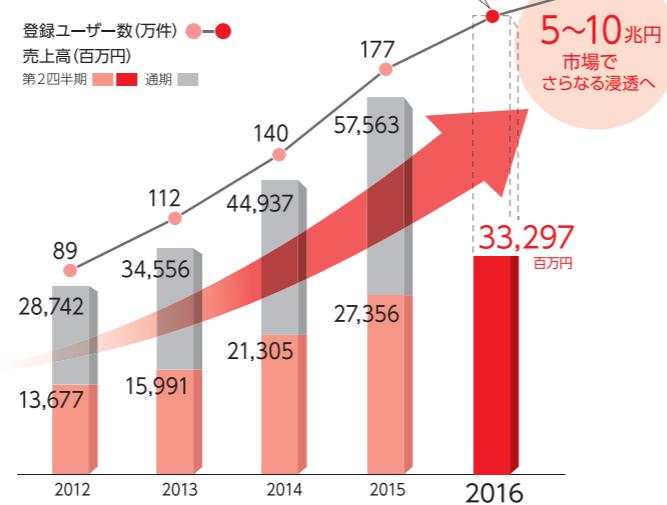
増収増益の大きな要因は、まず、新規顧客の獲得にあります。これまでのCM施策もあって、より多くのお客様に、モノタロウがどのようなサービスブランドであるかの認知が広がりました。そして実際に商品が必要な時、ネット検索で名前を思い出してサイトを訪問してくださるなど、さまざまなチャネルでのアプローチが功を奏したと考えています。結果、登録ユーザー数は累計200万件を突破しました。

もうひとつの要因は利益率の改善にあります。既存仕入れ先との仕入れ条件や仕入れ方法の見直しに加え、ゼロベースで新たな仕入れルートを探り、有益な取引チャネルを開拓することができました。さらに、円高の影響で海外から輸入している商品の仕入れコストを下げることができました。

第2四半期
売上高 **332億円** 前年 同期比 **21.7% UP↗**
経常利益 **45億円** 前年 同期比 **30.9% UP↗**
四半期純利益 **29億円** 前年 同期比 **36.7% UP↗**

取扱アイテム数 **9,000,000点以上**

登録ユーザー数 **2,000,000件達成へ**



成長を後押しした施策の詳細についてご説明いたします。筆頭として「プロモーションの強化」を挙げることができます。TVCでは、工事現場という明確な訴求対象を新たに設定し、建設業篇を制作して全国放映をしました。動画サイトも活用し、お客様に、ご自身に向けたメッセージであることを強く感じとってもらえ新たな顧客になっていただきました。より多くのお客様に、より多くの産業においてモノタロウを活用いただくことで取り扱いカテゴリーや商品展開が増えていきます。そして、在庫が拡大することで利便性も同じく拡大するという好サイクルを今期も稼働させることができました。

244社に増えた「大企業連携」も成長の大きなファクターとなっています。当初は個々の部署や担当者での利用が、商品ラインアップの良さやデリバリーの早さなどで別の部署、そして企業全体に拡大しています。また、ワンストップで購買管理が容易となると同時に、発注から支払いまでの時間とコストを節約できることのメリットも注目されました。当社が提供する購買プラットフォーム「モノタロウ One Source」も7社に導入いただき、購買の担当者だけでなく、現場の方々からも好評をいただいているています。

ほぼすべてのアイテムをプライベートブランド(PB)で揃えた「経費節減カタログ」もVol.4となり、当社ならではのサービスとして多くのお客様にご支持をいただくようになりました。前回から2年を経ての発行で、内容をより充実させ、同じ機能・性能なら使ってみようというお客様が着実に増えるなど、利便性と経済性を両立させるカタログになっています。

最後に、海外展開については韓国やインドネシアなど、それぞれの市場特性を見据えた戦略に基づいて取り組みを進めています。

Q 第17期通期に向けた事業展開についてお聞かせください。

A 下期の計画としては、TVCの追加放映などにより、さらなる認知拡大と新規顧客獲得をいっそう加速させていきます。そして、10月に発刊を予定しているカタログをはじめ、当社商品やサービスをより利用いただくためのプロモーション活動にも注力していきます。さらに、2017年4月稼働予定の笠間ディストリビューションセンターの開設準備も引き続き取り組んでいます。

これら施策に全社一丸となって取り組み、今期事業計画の達成に努めまいります。

なお、配当金は1株あたりの中間配当を9円とし、通期では昨年より6円増配の18円を計画しています。

Q 株主の皆様にメッセージをお願いいたします。

A 依然、世界経済は不透明感につつまれていますが、当社は引き続き事業拡大に邁進してまいります。顧客ベース、商品ベースを拡大し、お客様の間接資材調達の効率化に寄与するサービスをいっそう向上させることで、社会の支持を広く獲得し、企業価値を高め、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様のご期待に応えていきたいと考えています。今後とも、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

新規登録ユーザー数の増加

前年同期比
205,750件 16%UP↗

プロモーションの強化



大企業連携の推進

大企業向け購買ソリューション提供事業 導入企業
累計実績 前年度末比 244社 23社 増↗

購買プラットフォーム「モノタロウ One Source」導入企業
累計実績 前年度末比 7社 3社 増↗

物流インフラの強化

2016年度第2四半期 当日出荷対象商品 **40万点達成 +**

2017年4月稼働(予定)の笠間ディストリビューションセンターと尼崎を合わせた在庫可能商品

50万点達成へ



成長を支える 物流戦略について

執行役 物流部門長

吉野 宏樹



Q 尼崎ディストリビューションセンターの稼働状況や物流オペレーションにおける生産性の向上や効率化の取り組みについて教えてください。

A 尼崎ディストリビューションセンターは2014年4月の稼働から3年目となりました。稼働当初の在庫点数は約13万点、1日あたりの出荷件数は約1万4千件でしたが、2016年7月現在で約27万点の在庫、1日あたり2万5千件の出荷能力を有し、在庫・出荷規模は当時の2倍に拡大しています。現在では約650名が作業スタッフとして登録されており、曜日や時間帯など様々な勤務シフトにて入出荷や在庫管理などの作業にあたっています。物流部門では安全、品質、生産性の向上を重要な活動と位置づけ、社員やアルバイトスタッフを含めた全従業員で日々改善活動に取り組んでいます。特に重視している作業の効率化においては様々な工程での自動化を推進しています。2016年は約4万点の在庫保管能力増強を目的とした自動倉庫

やお客様へお届けする商品を梱包する段ボールの自動封緘機を導入しました。これら自動化の取り組みにより、作業効率の向上に加え、日々増加するお客様からのご注文に迅速に対応できる出荷能力の拡大を実現しています。



Q 2017年4月稼働予定の笠間ディストリビューションセンターについて教えてください。

A 笠間ディストリビューションセンターは、今後の当社の売上成長を支えることとBCP（事業継続計画）※の観点を目的とし、尼崎ディストリビューションセンターに次ぐ第二の主要物流センターとして、主に東日本エリアをカバーする拠点として位置付けています。

茨城県の中部に位置する笠間市は最寄駅や高速道路のI.C.からそれぞれ2kmと交通アクセスがよく、サービスレベルの向上や雇用者の確保といった面でも理想的です。また、東京ドーム2個分となる約2万7千坪の広大な土地に約1万7千坪の平屋の物流センターを構築することで、上下搬送がない効率的な管理・運営が可能となり、整流化されたオペレーションを実現することが出来ます。

稼働当初は1日あたり約2万件の出荷物量を計画しています。これまで以上のオペレーションの自動化を進めるため、尼崎ディストリビューションセンターと同様のコンベアや荷捌え装置、自動封緘機に加えて、150台以上の自律搬送型ロボットの導入も予定しています。商品のピッキング作業で作業者が目的とする棚に移動するのではなく、ロボットが当該商品が格納された棚を持ち上げ、作業者が待つピッキングエリアまで自動で運搬されてくるという仕組みです。これにより、歩行距離が

大幅に短縮され、これまで以上のピッキング生産性の向上を見込んでいます。

2017年4月の稼働以降は在庫点数と出荷件数を徐々に拡大し、それに応じて作業スタッフの雇用も数百名規模に増加していきます。笠間市をはじめとした周辺地域での雇用創出だけではなく、企業市民として地元地域への貢献活動にも積極的に参加していきたいと考えております。

※企業が災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

笠間 自動化推進による生産性の向上



笠間ディストリビューションセンター建設中！

2016年4月15日(金)に起工式を行った専用物流施設「笠間ディストリビューションセンター」では、2017年4月の稼働開始に向けた建物の建設が順調に進んでいます。当社物流における出荷能力および在庫能力増強を目的に開設する新しい物流拠点として、業界最大規模となる約50万点の在庫保有を目指しユーザーへの迅速な配送体制をいっそう強化します。また、開設初期段階として200人以上の新規雇用を計画し、微力ながらも地域経済活性化にも貢献いたします。



建設中の笠間ディストリビューションセンター

起工式の様子

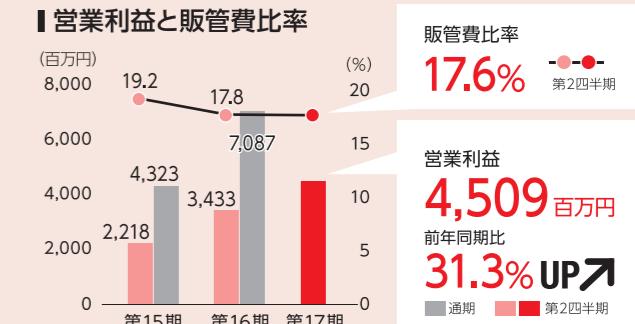
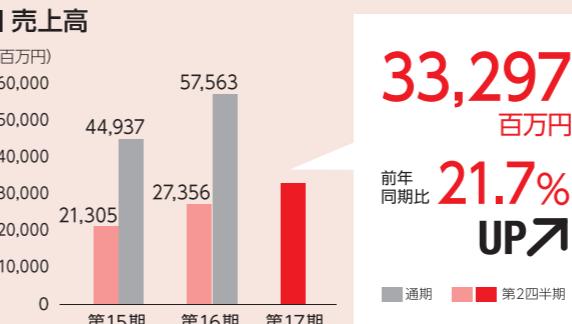


笠間DC概要

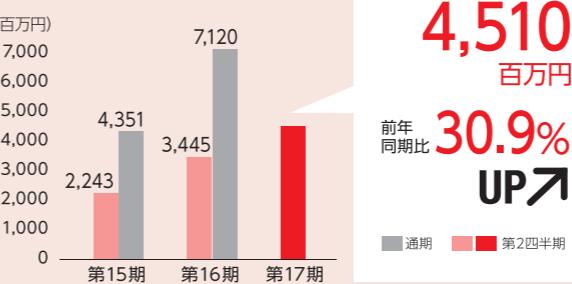
在庫可能商品点数	笠間ディストリビューションセンター・尼崎合わせて 最大約50万点を計画
主な設備	デジタルピッキングシステム、無人搬送システム
所在地	茨城県笠間市平町字原1877番3 敷地面積 約90,400m ² (約27,300坪) 計画床面積 約56,192m ² (約17,000坪)
構造着工	鉄筋構造平屋建て 2016年4月 竣工予定 2017年2月

財務データ

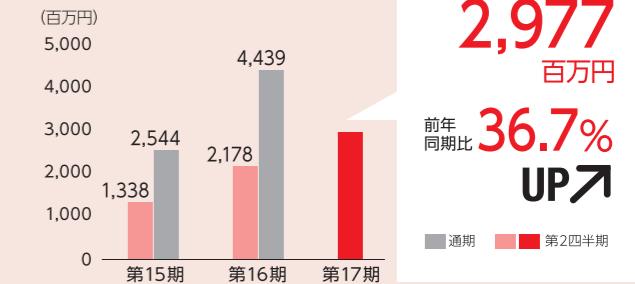
売上高・利益



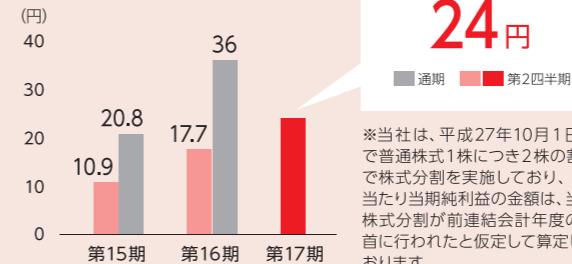
経常利益



当期純利益

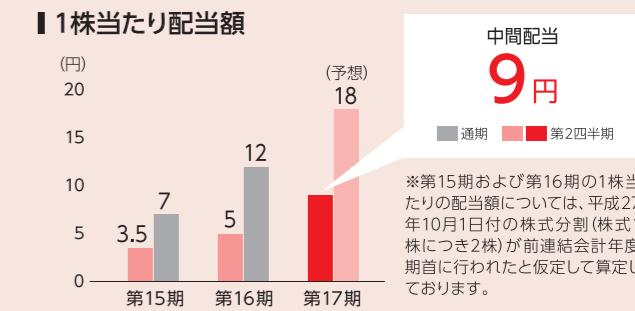


1株当たり当期純利益



※当社は、平成27年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、1株当たり当期純利益の金額は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

株主還元



資材調達ネットワークを変革し、様々な現場で満足いただける納期・価格・利便性を提供いたします。

MonotaROはインターネット通信販売で工場などの現場で使用される間接資材を販売しています。作業工具、切削工具、研磨材などの工業用資材、梱包・清掃・安全用品などの消耗品、自動車整備業、建設・工事業向けの商品など、18ジャンル100カテゴリの幅広いラインアップで、全国200万を超える事業者のお客様にご利用いただいているます。

国内外の卸業者・メーカー

900万超の品揃えと価格訴求力

- 直接輸入、卸業者からの仕入などによる、仕入ルートの最適化
- 価格訴求力のあるプライベートブランド商品の開発
- ロングテール商品で多様なお客様の幅広いニーズに対応

お客様の購買を省力化

- 高いリピート率を実現するデータベースマーケティング
- 必要なものを手間なく探せる高度な検索性を備えたウェブサイト、ニーズに合わせたカタログなどの様々な販売メディア

低コストなオペレーション

データ分析を駆使し効率化されたオペレーションで受注から商品発送までを低成本に運用

全国200万超の事業者のお客様

製造業、自動車整備業、建設・工事業を中心としたあらゆる現場に貢献

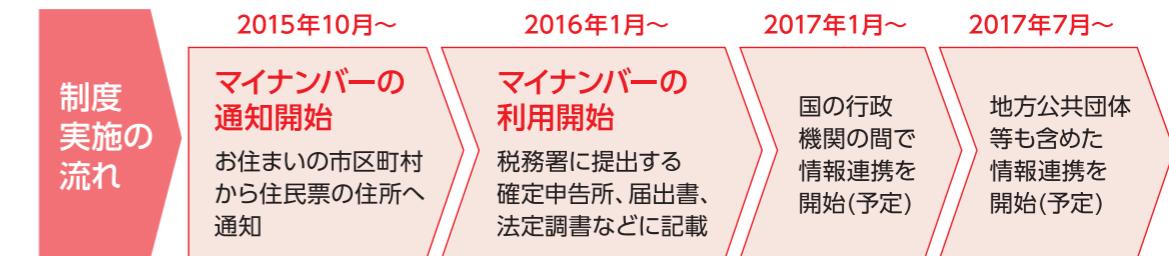
サービス向上への迅速な体制

カスタマーサポート・物流センターを自社運営することによる、サービス向上への迅速なフィードバック体制

株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

マイナンバー制度*とは、国民一人ひとりにマイナンバーを配布し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。

*行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)



マイナンバーの保護措置・利用範囲・ご提供について

- マイナンバーの取り扱いには、法律により厳格な保護措置が設けられています。
- マイナンバーの利用範囲は、社会保障・税・災害対策に関する事務に限定されています。
- マイナンバーは、社会保障や税に関する事務に限定して、ご提供をお願いする事ができます。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続で必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをご届出いただく必要があります。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

[主な支払調書] *配当金に関する支払調書

*単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

当社の株式をお持ちの株主様

株主様が証券会社等へお届出いただいたマイナンバーは配当金の支払通知書に記載して、株主様宛にご送付いたします。マイナンバーを記載した配当金の支払通知書は、確定申告の際のご提出資料として使用できます。

【マイナンバーのご提出に関するお問い合わせについて】

証券口座にて株式を管理されている株主様は、お取引の証券会社までお問い合わせください。